

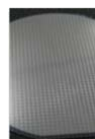
新規事業の量産・黒字化



ガラス偏光子
Glapola®



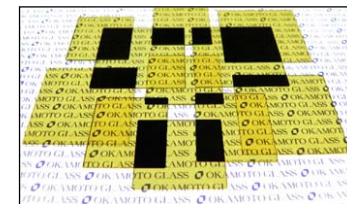
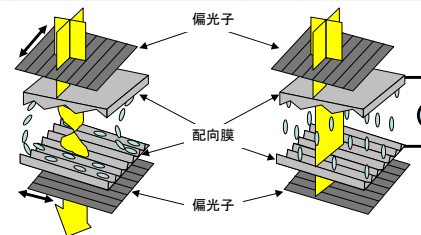
ガラス・フリット



機能性薄膜

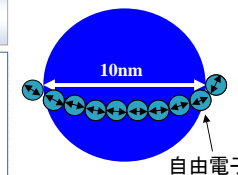
ガラス偏光子 Glapola®

- ・偏光子は一定の方向に振動する光のみを透過させるフィルター
- ・自然光(無偏光)や円偏光から直線偏光を作り出すもの

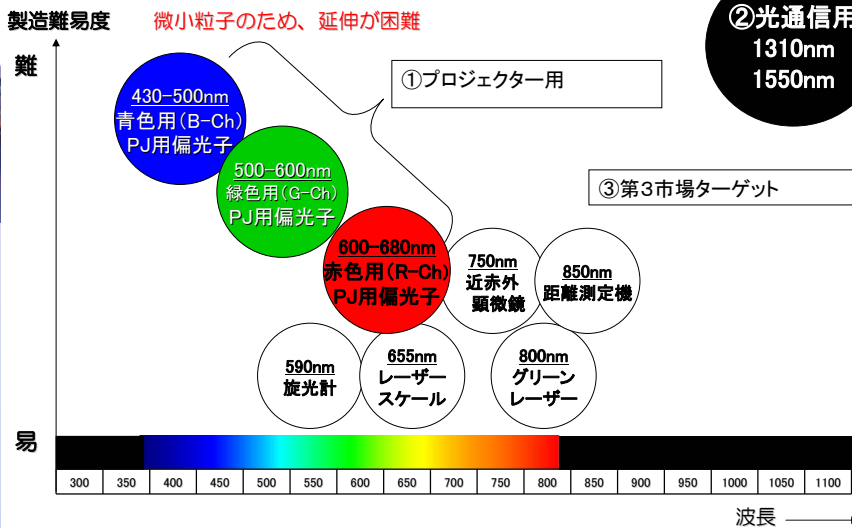


金属ナノ粒子(銀ナノ粒子)のもつ表面プラズモン共鳴 (SPR: Surface Plasmon Resonance)を利用

プラズモンとは、金属中の自由電子が集団的に振動して擬似的な粒子として振る舞っている状態である。
金属銀ナノ粒子に光を照射すると、その表面にこのプラズモンが共鳴励起されるが、これによって特定の波長の光が吸収される。
吸収される波長は、金属銀ナノ粒子の大きさや種類によって変化する。

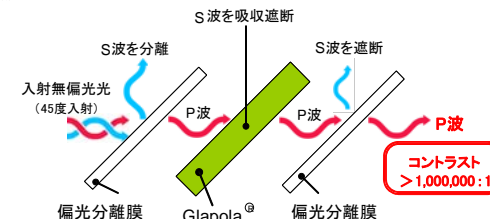
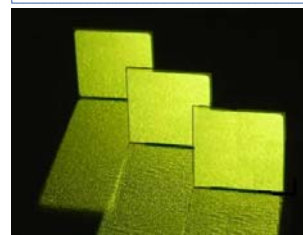


偏光子市場 Glapola®



ガラス偏光子 Glapola-Plus

- ・Glapola-PlusはGlapola®の表面に偏光分離膜(PBS)等を形成させた新しい光学素子
- ・1,000,000:1という高いコントラスト比(消光比60dB)が実現でき、Glapola®の高付加価値化と用途拡大が期待できる



想定される用途:

- レーザー干渉計、測長・距離測定機、レーザー加工機、偏光分析機器、アイソレータ等